プレゼン王に俺はなる！シリーズ：リンカーンのゲティスバーグ演説

「人民の人民による人民のための政治」と言う格言で有名な、戦死者を称えた、アメリカ合衆国第１６代大統領エイブラハム・リンカーン氏の演説。

この演説から学べるのはCall to Action、あなたの話を聞いた人に「どんな行動を取って欲しいか？」と言う訴えの使い方。

リンカーンは、演説を聞いた観衆に対して求める行動を濁す事や遠回りして表現する事なく、「戦死者の死を無駄にせず、アメリカ合衆国建国の独立戦争に関わった愛国者達が求めた自由と平和を変わらずに追求する事」と訴えかけました。

あなたもプレゼンの終わりにて、聞いた観客に対して取って欲しい行動、何か買って欲しいのか？プレゼンした事についてより深く考えて欲しいのか？あなたが運営するウエブサイトやソーシャルメディアのアカウントを訪問して欲しいのか？など、もしCall to actionがあるのなら、明確に述べると観客が行動に移す可能性が上がるでしょう。

そこで、大事なのは「何故その行動を取って欲しいか？」「行動を取るとどのような、ためになる事があるのか？」と言う事をCall to actionの補足として行動を取るべき理由や価値しっかりと述べる事でしょう。

最後にもし、この動画があなたのためになったのなら、より多くの人に知識が届くように、動画のシェアやいいね！よろしくお願いします。